

令和5年10月3日

各位

筑後信用金庫

聴覚障害者生活訓練（情報）教室にて 手話による「ちょっと聞いてよ！漫談会」を開催しました

筑後信用金庫（理事長 江口和規）の職員4名は、令和5年9月24日（日）に開催された聴覚障害者生活訓練（情報）教室において、手話による「ちょっと聞いてよ！漫談会」を披露しました。同教室は、筑後市福祉課を通じて受託した「ちっこ聴覚障害者協会」が企画・開催したものです。

教室では当金庫職員4名が講師となり、口座開設や現金振り込み、相続手続き、氏名・住所変更手続き等のよくある金融機関取引をテーマにした「手話ロールプレイング」を行い、聴覚障がいを持つ方の生活訓練のお手伝いをさせていただきました。



手話に興味を持つ当金庫職員4名が、「筑後市手話奉仕員養成入門・基礎講座（R3・R4）」（筑後市主催）を修了し、令和5年4月より、引き続き「ちっこ手話サークル」で手話を学んでいたところ、同サークルから今回の企画を依頼されたものです。

慣れない手話での講演でしたが、ご参加いただいた聴覚障がいを持つ方を含む15名の方からは、「楽しく金融機関取引を学ぶことができた」「難しい手続きも手話だとわかりやすかった」「金融機関に行く機会が少ないから、手続きの流れを知れて勉強になった」との感想をいただきました。

本活動は、「ちっこ手話サークル」を通じた当金庫職員4名による非公式な活動ながら、その活動は当金庫が目指す「地域との共存・共栄」に繋がる活動そのものであり、金庫としても可能な限り応援していく所存です。



本件に関するお問い合わせ先
総務部（0942-33-2105）